

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	二見市民センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	013260000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費		事業所管課	市民生活局二見市民センター		
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5640		
	目	市民センター費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 25 年度
	事業	二見市民センター管理運営事業		根拠法令・要綱等	地方自治法及び明石市市民センター設置条例ほか		
施策分野	6 行政経営分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託		指定管理	
個別計画							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民センターを、市民にとって、身近で親しみやすく、利用しやすい窓口にしていく。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
窓口受付件数	身近な市の窓口として、利用されているかどうかの指標として設定する。	平成30年度	件	57,500
会議室稼働件数	会議室が有効に活用されているかどうかの指標として設定する。	平成30年度	件	450

活動名	活動内容	活動実績		活動見込み
		28年度	29年度	30年度
住基・戸籍窓口事務	住民基本台帳事務、戸籍事務、印鑑登録事務	取扱件数 28,602件	取扱件数 26,326件	見込件数 26,000件
市税・国保等窓口事務	市民税、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の窓口事務	取扱件数 33,205件	取扱件数 32,169件	見込件数 31,500件
会議室の稼働件数	<参考> 平成29年度実績 有料使用 199件、無料使用 293件	取扱件数 433件	取扱件数 492件	見込件数 450件
市税・保険料等及び水道料金の収納事務	<参考> 取扱件数：平成28年度 15,755件、平成29年度 15,851件	取扱金額 272,010千円	取扱金額 263,205千円	見込金額 265,000千円
地域コミュニティ推進組織の支援	二見町連合まちづくり協議会、二見地区消防団など各団体の活動支援	各団体の会議開催に係る支援等	各団体の会議開催に係る支援等	各団体の会議開催に係る支援等
選挙事務	期日前投票所の運営	参議院議員通常選挙	兵庫県知事選挙・衆議院議員総選挙他	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	7,287	72,800	80,087	0	0	256	79,831	正規	5.00	アルバイト	0.00
29当初予算	14,798	73,600	88,398	0	6,600	431	81,367	再任用	1.00	その他	1.00
29決算	12,369	73,600	85,969	0	5,700	422	79,847	任期付	6.00	合計	13.00
30当初予算	3,120	62,900	66,020	0	0	431	65,589				

区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
需用費	消耗品費、修繕料、燃料費、光熱水費	1,613		需用費	消耗品費、修繕料、燃料費、光熱水費	2,158
役務費	通信運搬費	70		役務費	通信運搬費等	121
委託料	庁舎清掃等	4,165		委託料	庁舎警備、電話設備保守	236
使用料及び賃借料	コピー使用料、電話交換機リース料等	563		使用料及び賃借料	コピー使用料、電話交換機リース料等	538
工事請負費	庁舎棟屋上防水改修工事	5,778		その他	旅費、負担金	67
その他	旅費、備品購入費	180				
合計		12,369		合計		3,120

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0132600000-001	事務事業名	二見市民センター管理運営事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	窓口受付件数	身近な市の窓口として、利用されているかどうかの指標として設定する。			61,807	58,495	57,500
		平成30年度	件	57,500			
	会議室稼働件数	会議室が有効に活用されているかどうかの指標として設定する。			433	492	450
		平成30年度	件	450			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・窓口業務のワンストップ化により、市民サービスの向上が図られている。 ・その他電話や窓口などで、問合せ、相談等があり、上記窓口受付件数以上の対応をしている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>市民が安全・安心で快適に施設を利用できるよう、施設の改修計画に沿って緊急性の高いものから年次的に実施していく。 明石市公共施設配置適正化実行計画に基づき、稼働率の低い貸室については、様々な目的での活用を推進する。</p>						